

久御山 大作戦・体育の部

みなぎるパワーが爆発

4色 優勝目指して一致団結



懸命のバトンリレー。後は任せろ！
(1年生全員リレー)

久御山中学校(公文代哲夫校長)で24日、「久御山大作戦・体育の部」が開かれ、4色対抗戦で生徒たちがみなぎるパワーを爆発。優勝目指して一致団結した。

同校ではコロナの影響で、従来の合唱コンクールと体育大会を「学校の新しい生活様式」にアレンジ。「久御山大作戦」と名付け、2020年から実施している。今回のスローガンは「千変万化、新たな道を切り開け」。先月下旬には「音楽の部」で全クラスが合唱を披露した。

開始式では公文代校長が、「感謝の気持ち、仲間への応援、リスペクトを忘れずに取り組んで」と挨拶。信貴康孝町長は「華々しい活躍を。ベストを尽くして」と励ました。

生徒会長の菰田陽貴さんは「音楽の部の時よりもさらに団結力が深まった。自分自身だけでなく全クラスが成長できる行事にしていきたいでしょう」と呼び掛けた。

選手宣誓では、青ブロック長の西村勇人さん、緑ブロック長の荒巻維新さん、黄ブロック長の小林俊



息を合わせて笑顔でジャンプ！
(2年生大縄跳び)

介さん、赤ブロックの大西颯斗さんが「学年を超えて団結し、一生懸命だからこそ感じる事ができる楽しさを知り、これまでの練習で培ってきた力を最大限発揮し、スポーツマンシップを大事にし、そして、全員が優勝を目指し、諦めずに戦い抜くことを誓います」と声を揃えた。

午前は、各学年が全員リレーでバトンをつなぎ、大縄跳びで息を合わせた。

午後は、部活動対抗リレー、玉入れ、ハリケーンでエネルギーに躍動。ファイナルを飾った色別対抗リレーでは、会場の熱気が最高潮に達した。



最後の直線で激走、1位でバトンを渡すぞ！(3年生全員リレー)